



2021年12月期 第1四半期  
決算説明資料

---

2021年5月11日

株式会社ファンコミュニケーションズ

# 目次

2021年12月期第1四半期 業績ハイライト	.....	P3
各種経営指標(四半期ベース)	.....	P8
主要サービス区分別概要	.....	P14
・CPAソリューション事業		
・ADコミュニケーション事業		
連結グループ事業	.....	P28
今後の見通しについて	.....	P31
株式について	.....	P32
参考資料	.....	P34

## 2021年12月期第1四半期 業績ハイライト

- 前年四半期比では売上高は87.9%、経常利益は75.9%となり、引き続き厳しい数字となった。
- 直前四半期比は、売上高は104.1%、経常利益は126.5%と4四半期ぶりにプラスに転じた。
- CPAソリューション事業は昨年並みとなったが、ADコミュニケーション事業の落ち込みが大きい。

# 連結損益計算書

業績ハイライト

(単位:千円)	2021年12月期 第1四半期	2020年12月期 第1四半期	対前年同期 増減率	当期構成比
売上高	<b>6,840,785</b>	<b>7,785,637</b>	<b>△12.1%</b>	<b>100%</b>
営業利益	<b>626,977</b>	<b>871,896</b>	<b>△28.1%</b>	<b>9.2%</b>
経常利益	<b>659,927</b>	<b>869,634</b>	<b>△24.1%</b>	<b>9.6%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	<b>447,015</b>	<b>585,270</b>	<b>△23.6%</b>	<b>6.5%</b>
売上高経常利益率	<b>9.6%</b>	<b>11.2%</b>	<b>△1.6pt</b>	-
1株当たり当期純利益	<b>6.09円</b>	<b>7.75円</b>	<b>△21.4%</b>	-
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	-	-	-	-

※潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

# 連結貸借対照表

## 業績ハイライト

(単位:千円)	2020年度末	2021年度 第1四半期
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>24,379,779</b>	<b>23,476,347</b>
現金及び預金	19,532,772	19,162,996
売掛金	3,414,350	3,054,464
有価証券	1,096,914	900,880
その他	348,491	370,953
貸倒引当金	△12,750	△12,947
<b>固定資産</b>	<b>1,941,796</b>	<b>1,890,092</b>
有形固定資産	156,770	149,736
無形固定資産	596,852	590,105
投資その他の資産	1,188,173	1,150,250
<b>資産合計</b>	<b>26,321,576</b>	<b>25,366,439</b>
<b>負債及び純資産の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>5,661,753</b>	<b>5,632,329</b>
買掛金	4,321,757	4,349,497
未払法人税等	434,076	177,994
その他流動負債	905,918	1,104,836
<b>固定負債</b>	<b>141,537</b>	<b>140,537</b>
<b>負債合計</b>	<b>5,803,290</b>	<b>5,772,866</b>
<b>純資産合計</b>	<b>20,518,285</b>	<b>19,593,572</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>26,321,576</b>	<b>25,366,439</b>

主な内訳は投資有価証券848,947千円

主な減少要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を447,015千円計上した一方、配当金の支払いにより1,393,555千円減少したことによりです。

# 連結業績予想

## 業績ハイライト

(単位:百万円)	2021年 通期予想 (対前年同期増減率)	2021年 第2四半期 累計期間予想 (対前年同期比)	2021年 第1四半期実績	進捗率 (通期予想比)
売上高	<b>28,900</b> (△1.6)	<b>14,100</b> (△8.7)	<b>6,840</b>	<b>23.7%</b>
営業利益	<b>2,720</b> (△4.7)	<b>1,300</b> (△24.6)	<b>626</b>	<b>23.0%</b>
経常利益	<b>2,740</b> (△8.2)	<b>1,310</b> (△29.8)	<b>659</b>	<b>24.1%</b>
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	<b>1,890</b> (△5.1)	<b>900</b> (△27.6)	<b>447</b>	<b>23.7%</b>

### 【配当予想】

	2021年12月期 予想	2020年12月期 実績
1株当たり期末配当金	<b>19円</b>	<b>19円</b>

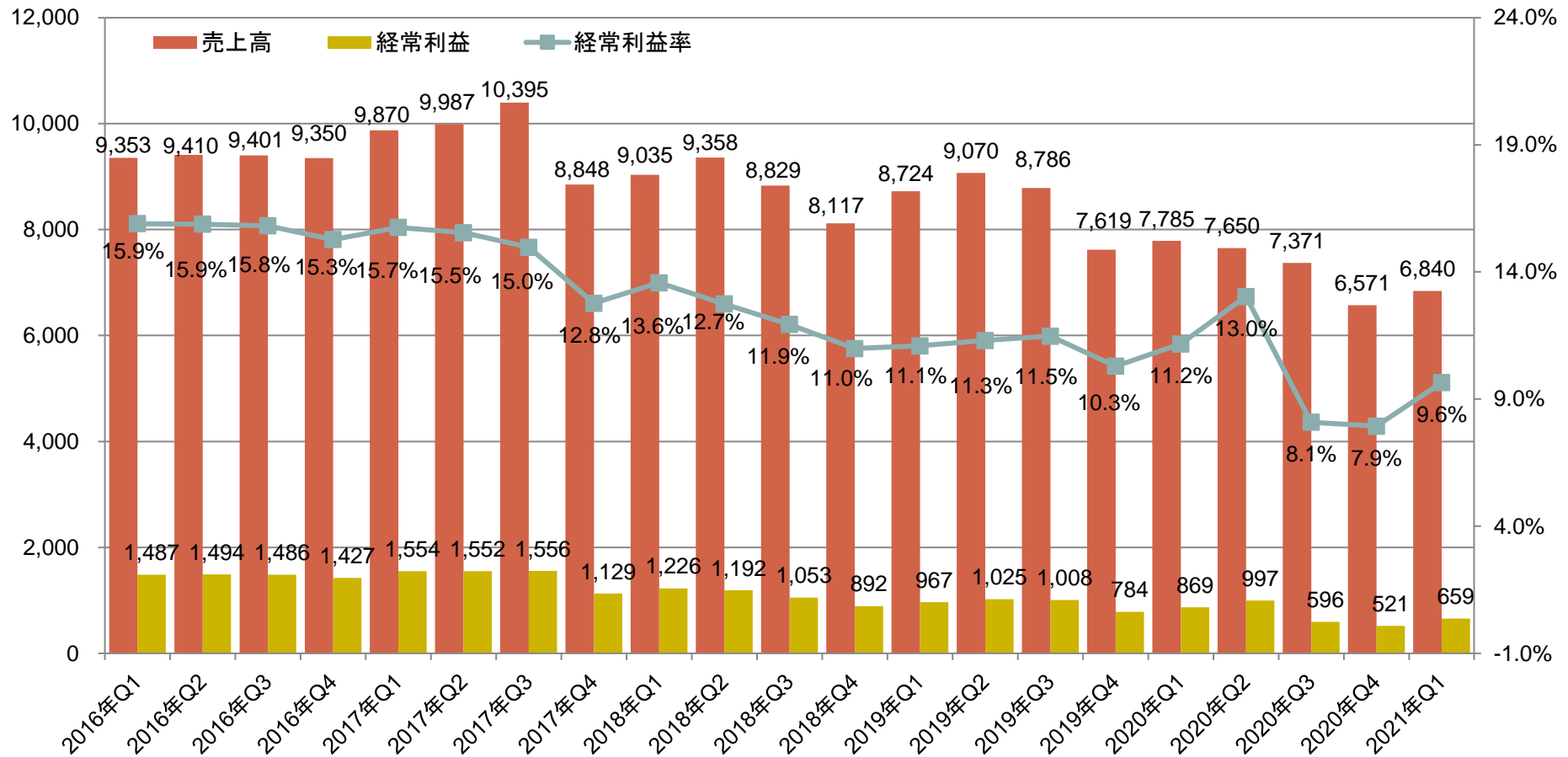
各種経営指標  
(四半期ベース)



# 売上高、経常利益、経常利益率の推移 (連結・四半期ベース)

各種経営指標

単位:百万円

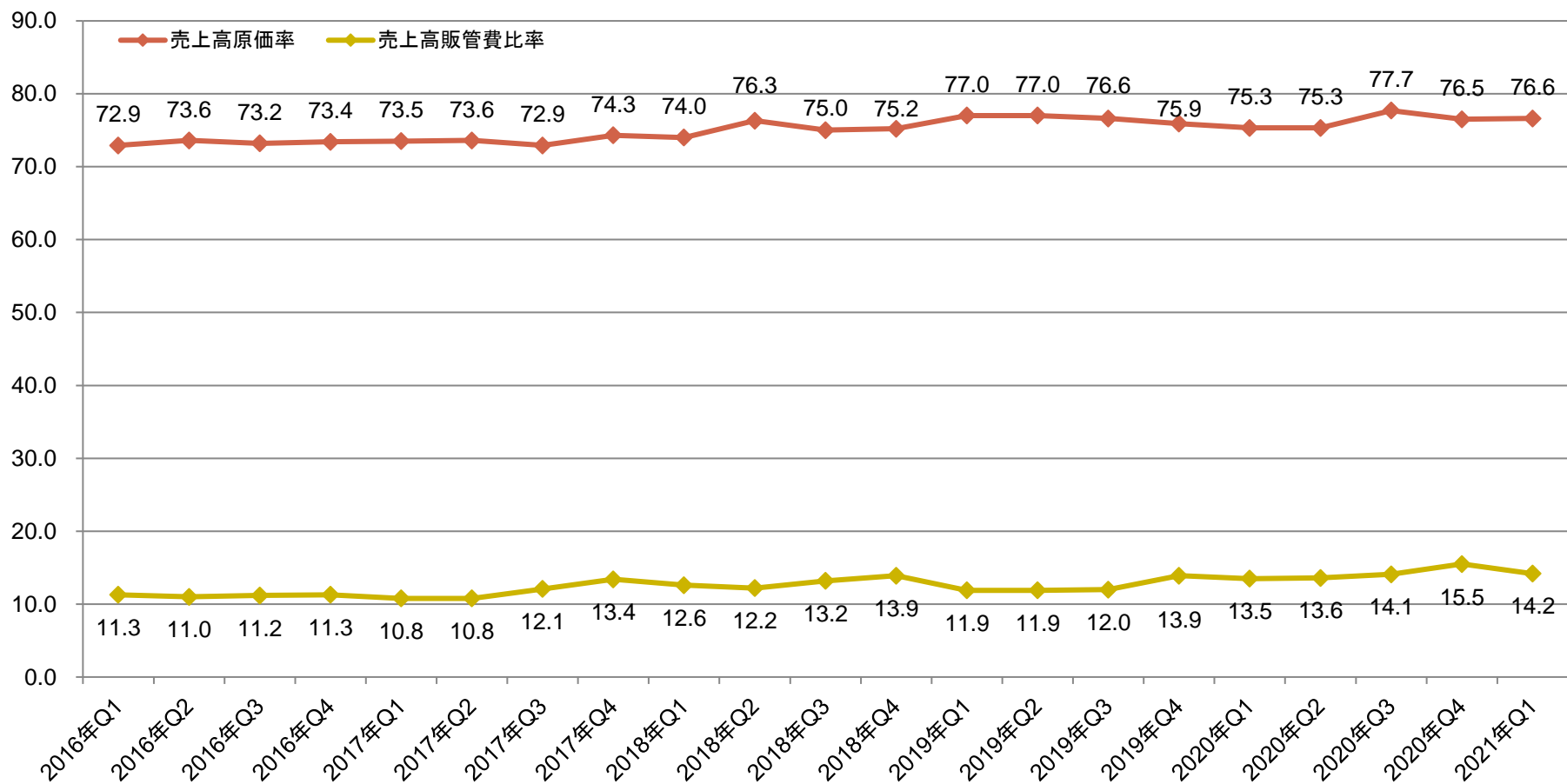


売上高経常利益率は9.6%となり、直前四半期より1.7ポイント増となった。

# 原価率、販管費比率の推移

(連結・四半期ベース)

各種経営指標



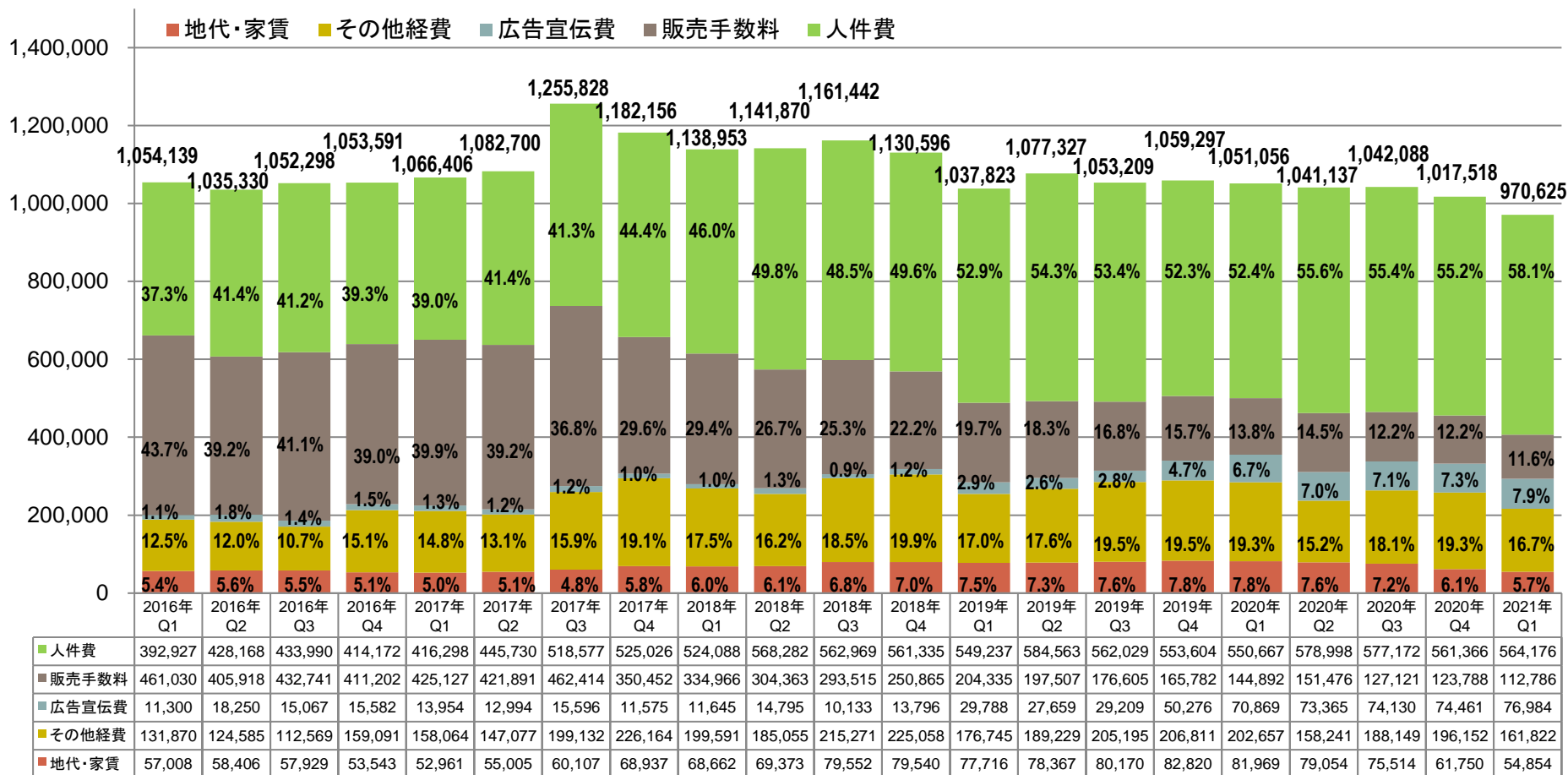
直前四半期より原価率は0.1ポイント増加、販管費比率は1.3ポイント減少した。

# 販管費

(連結・四半期ベース)

各種経営指標

単位:千円



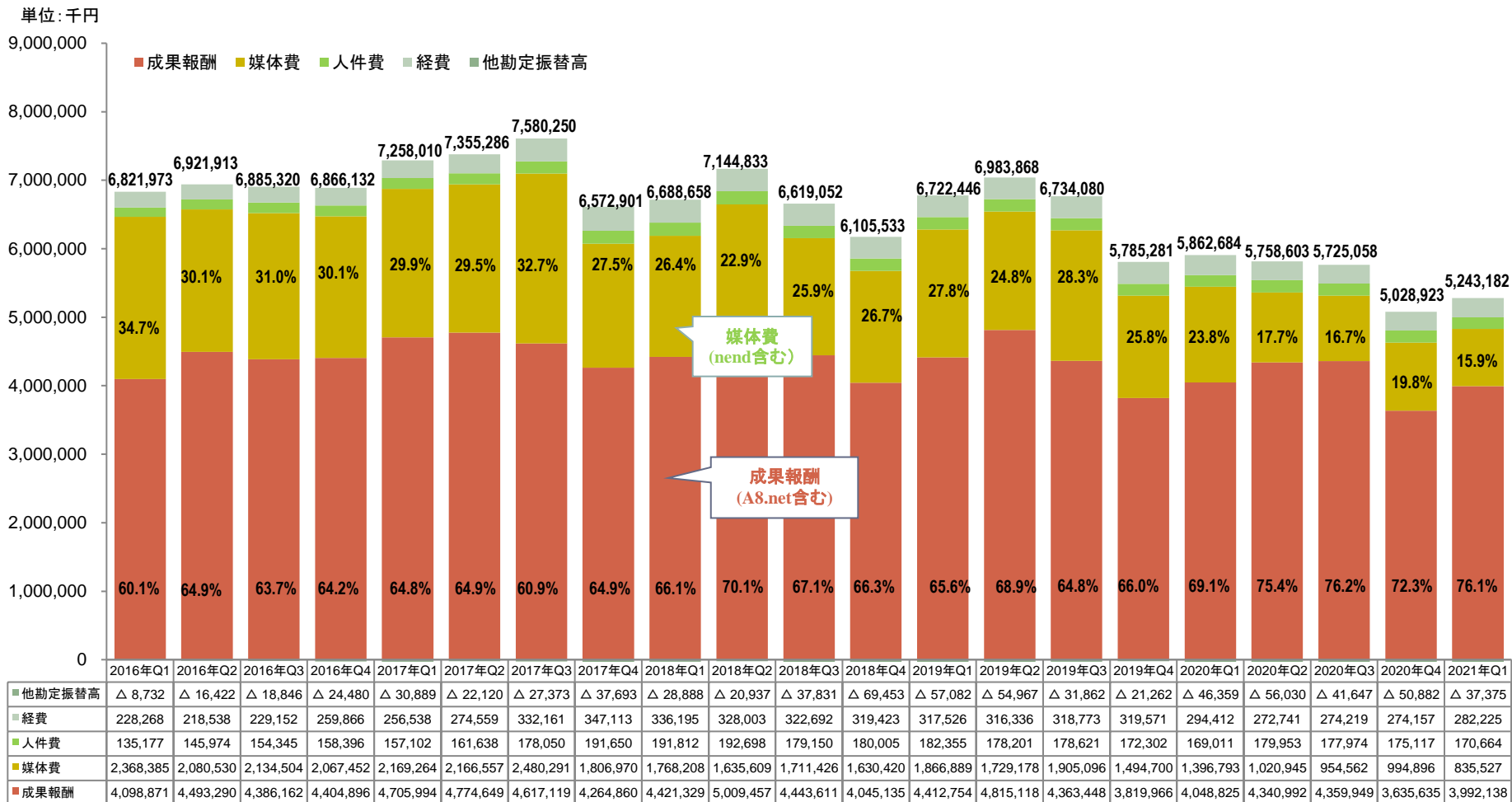
※その他経費は、支払手数料、業務委託費、採用教育費など

その他経費の減少要因は、オフィスリニューアルに伴う諸経費の反動減、地代・家賃はオフィス床面積の縮小で低下。

# 売上原価

## (連結・四半期ベース)

### 各種経営指標

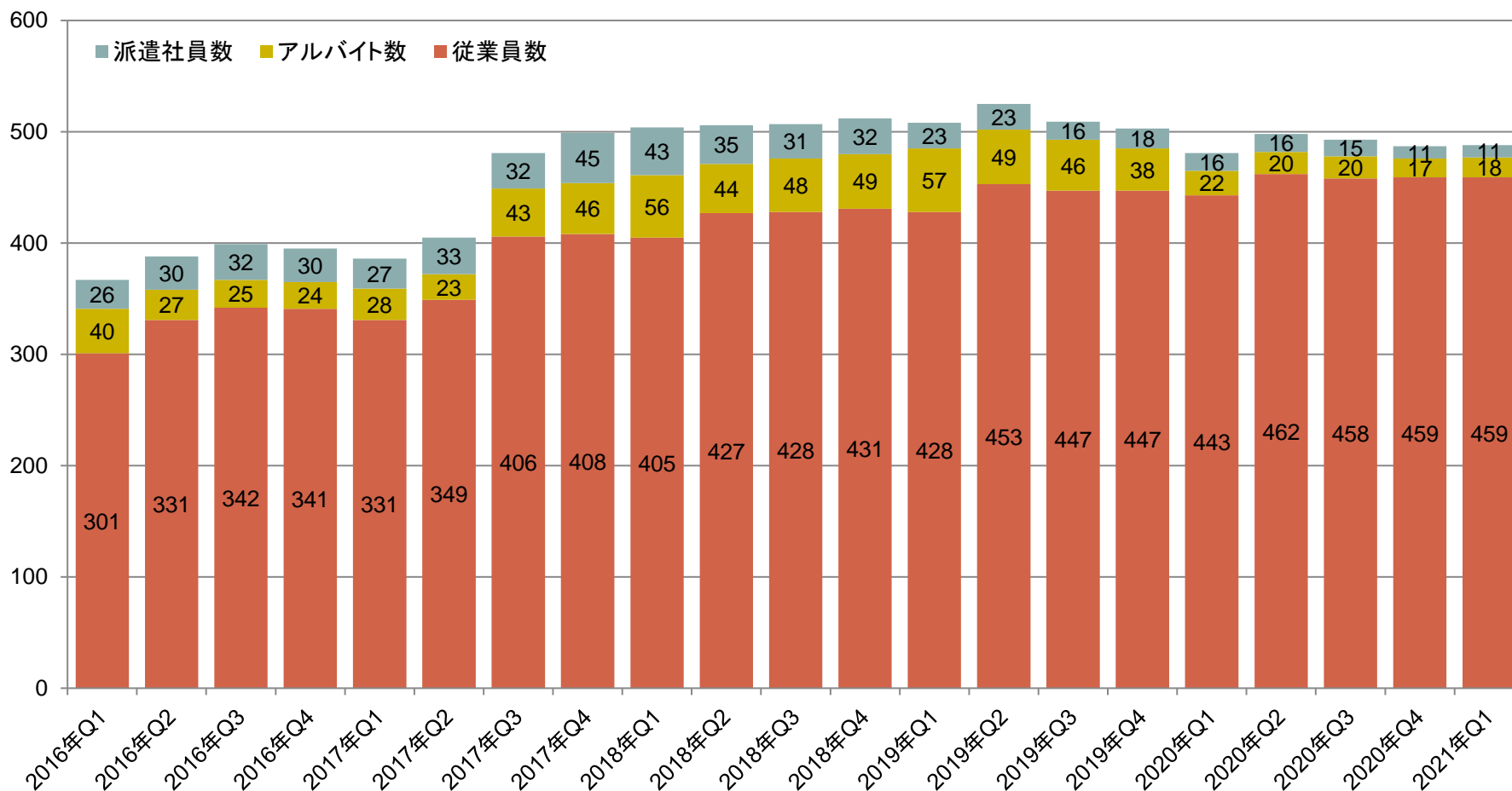


※成果報酬の主な内訳はA8.net、seedApp、媒体費の主な内訳はnend  
 ※経費の内訳はデータセンター費用などのインフラ費用  
 A8.netの成果報酬のウエイトが上がった。

# 従業員数の推移

(連結・四半期ベース)

各種経営指標



※2019年Q1から2020年Q4までの従業員数において1~4名程度の減算修正を行いました。(修正理由はグループ会社への出向者重複カウントの為。)  
グループ全体の総スタッフ数は488人。前年同期比で7名増、直前四半期からは1名増。

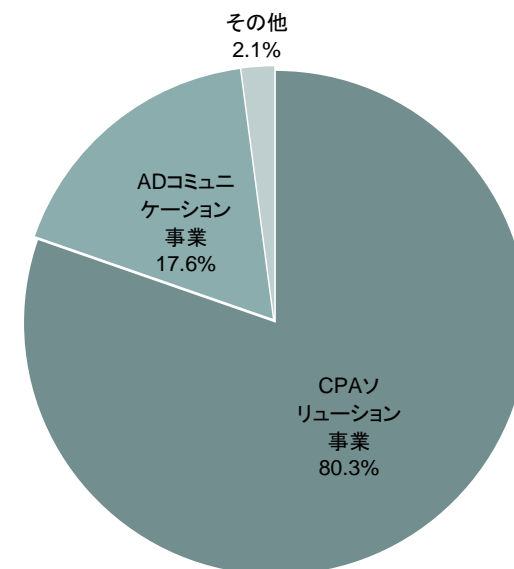
## 主要サービス区分別概要

# 報告セグメント別の売上高の内訳

(連結・四半期ベース)

## サービス区分別概要

単位:千円	2021年 第1四半期(1~3月)	2020年 第1四半期(1~3月)	対前年同期 増減率
CPAソリューション事業	<b>5,494,822</b>	<b>5,685,525</b>	<b>△3.4%</b>
ADコミュニケーション事業	<b>1,203,111</b>	<b>1,928,510</b>	<b>△37.6%</b>
その他	<b>142,850</b>	<b>171,601</b>	<b>△16.8%</b>
売上高	<b>6,840,785</b>	<b>7,785,637</b>	<b>△12.1%</b>



<CPAソリューション事業の主要サービス>

A8.net、seedApp

<ADコミュニケーション事業の主要サービス>

nend、ファンコミュニケーションズ・グローバル

<その他>

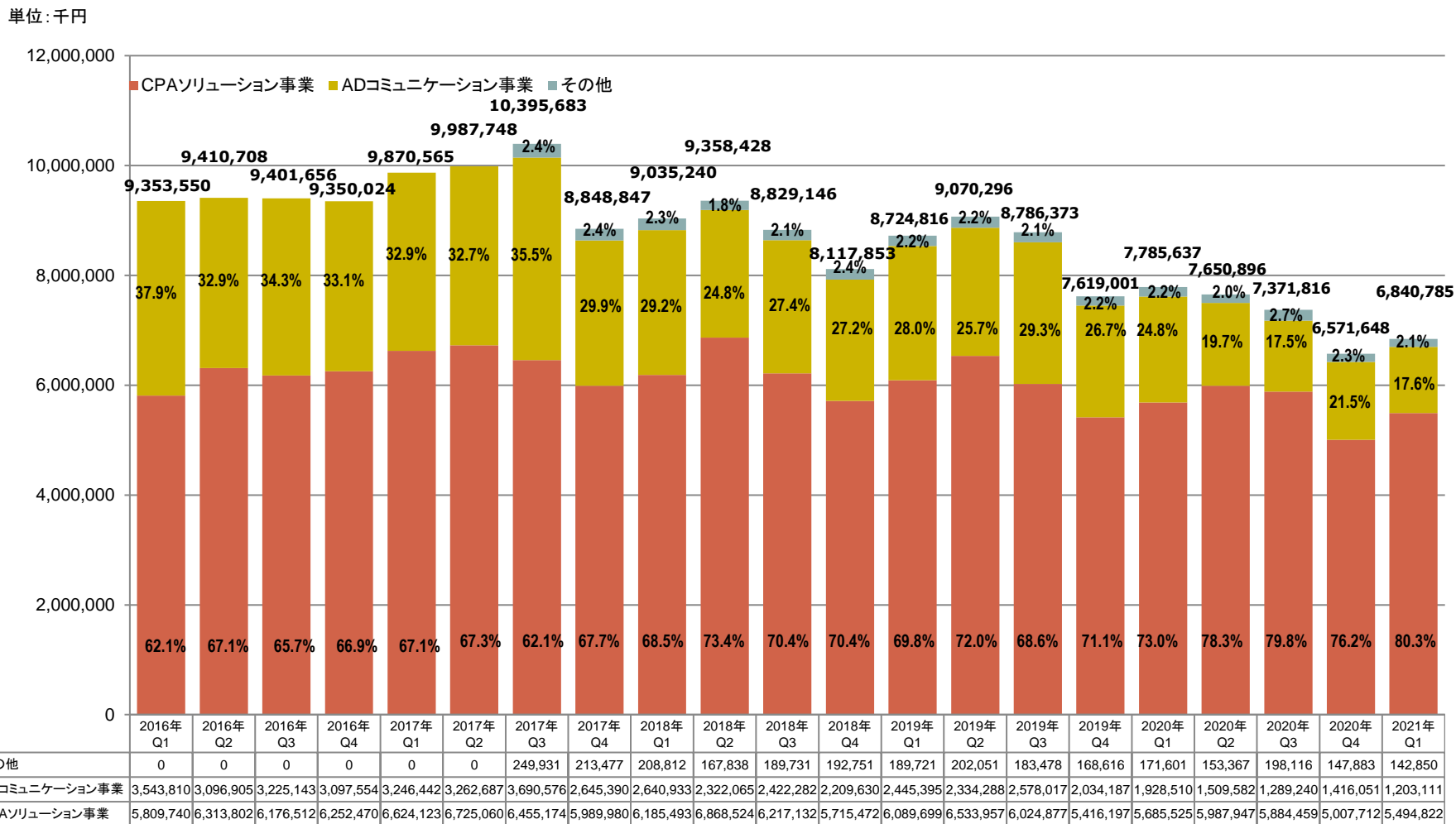
シーサー

※売上高は連結間取引相殺後の数値です。

# 報告セグメント別の売上高の推移

(連結・四半期ベース)

## サービス区分別概要





# 「A8.net」主要サマリー

CPAソリューション事業

単位:千円	2021年 第1四半期(1~3月)	2020年 第1四半期(1~3月)	対前年同期 増減率
売上高	<b>4,849,194</b>	<b>5,043,701</b>	<b>△3.9%</b>
稼動広告主ID数	<b>3,189</b>	<b>3,354</b>	<b>△4.9%</b>
登録パートナーサイト数	<b>2,929,839</b>	<b>2,760,464</b>	<b>6.1%</b>

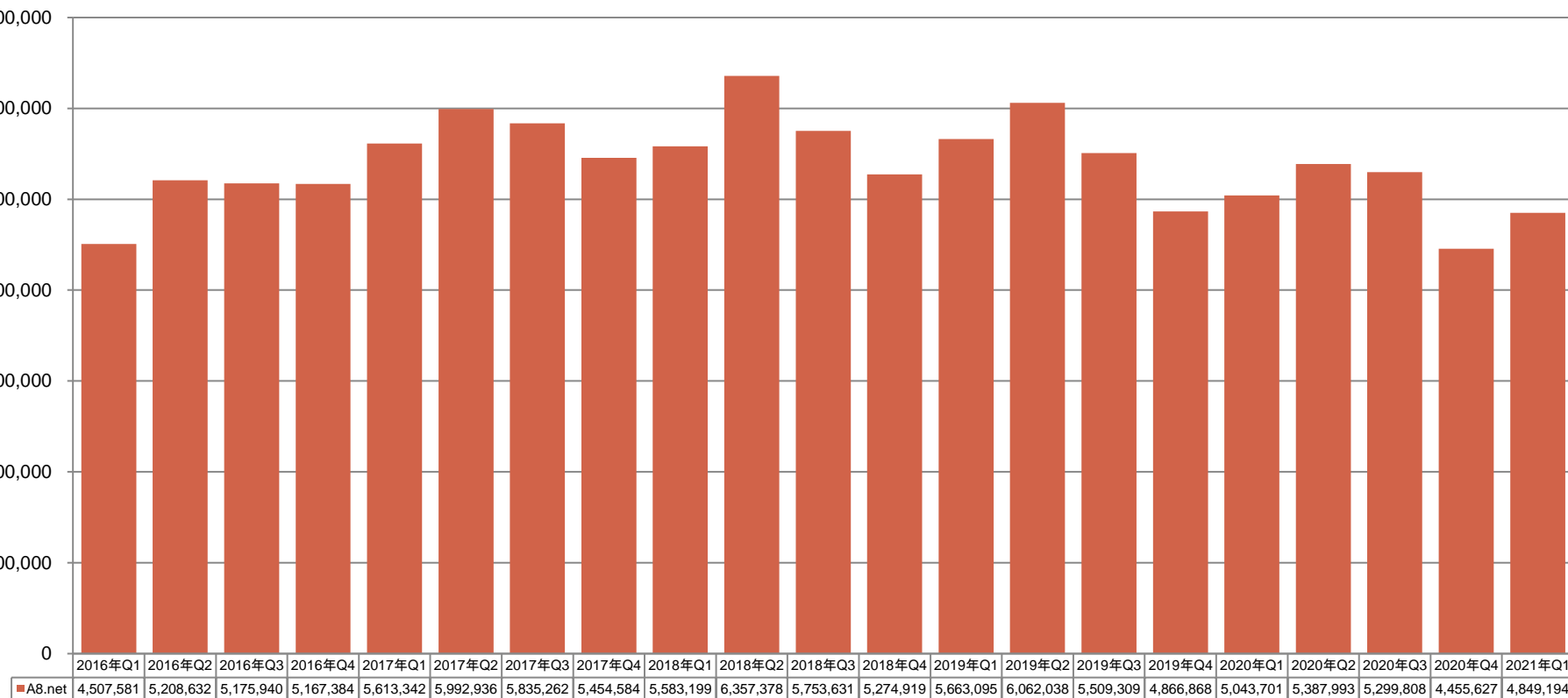
※売上高は連結間取引相殺前の数値です。  
稼動広告主ID数は前年同期比較で165件減少した。

## 「A8.net」

## 売上高の推移(四半期ベース)

CPAソリューション事業

単位:千円

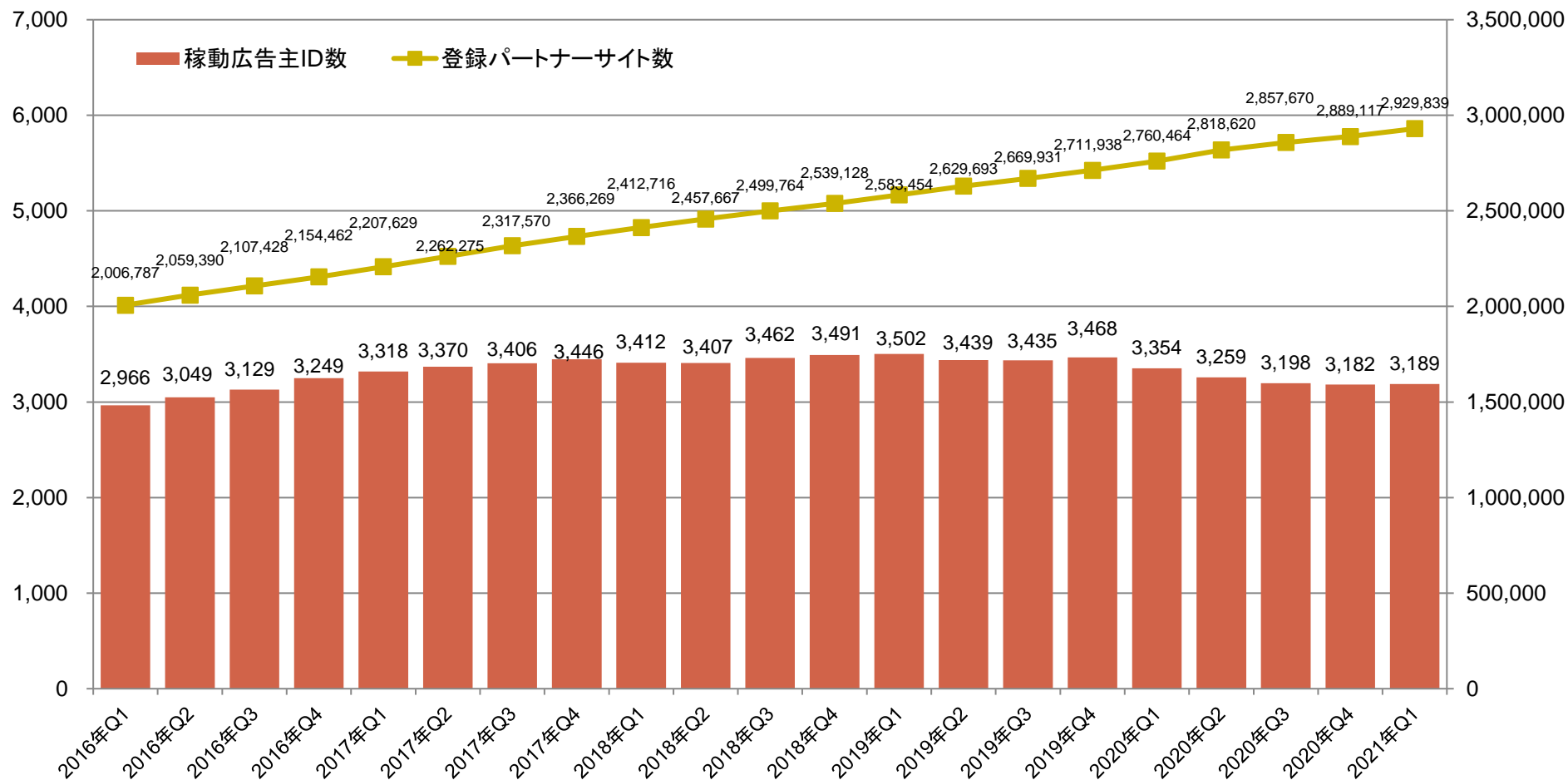


※売上高は連結間取引相殺前の数値です。

「A8.net」

CPAソリューション事業

## 稼働広告主数と登録パートナーサイト数の推移(四半期ベース)



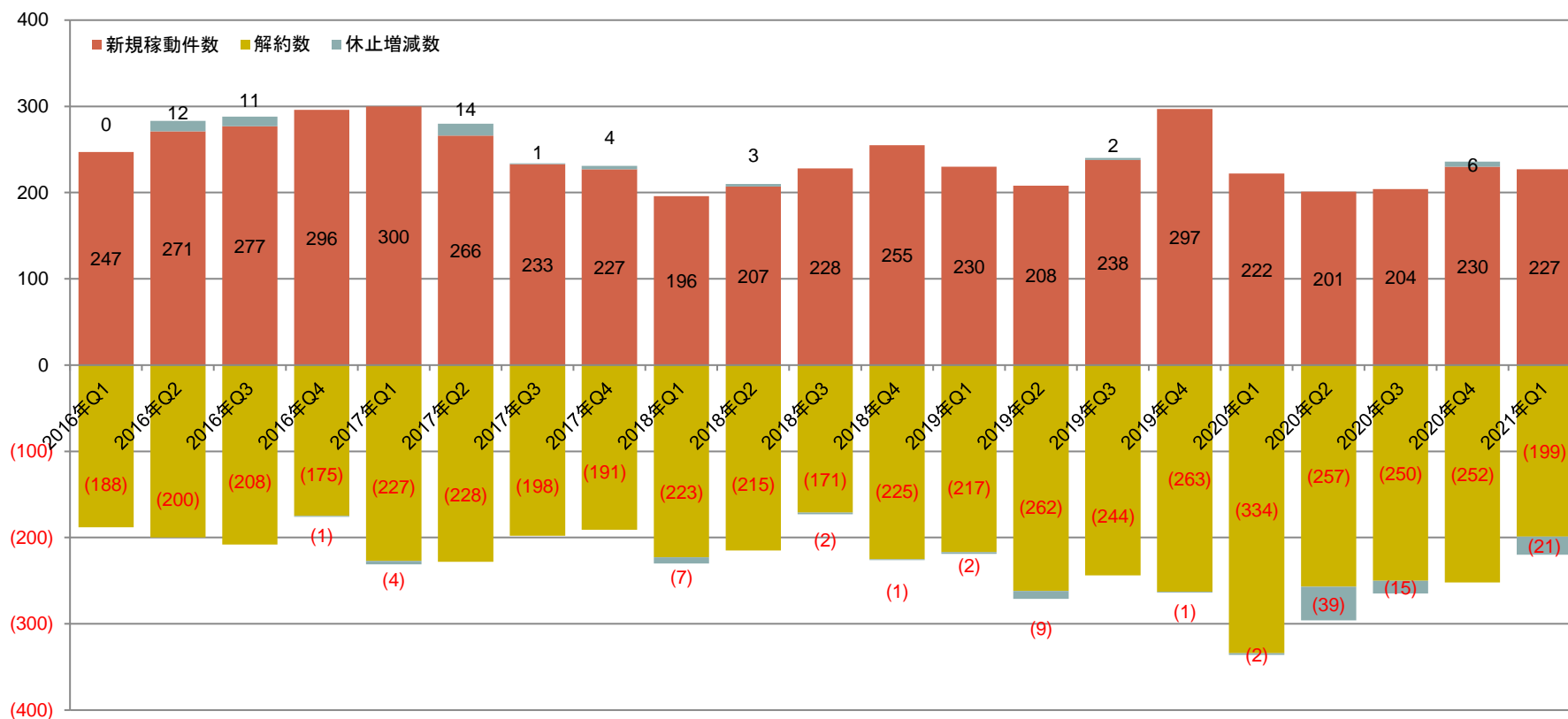
※稼働広告主数は各四半期最終月の稼働広告主数を記載しています。

稼働広告主数は直前四半期から7件増加した。海外の稼働広告主数は118件で直前四半期から11件減少。

## 「A8.net」

## 広告主の新規稼働、解約数の推移

CPAソリューション事業

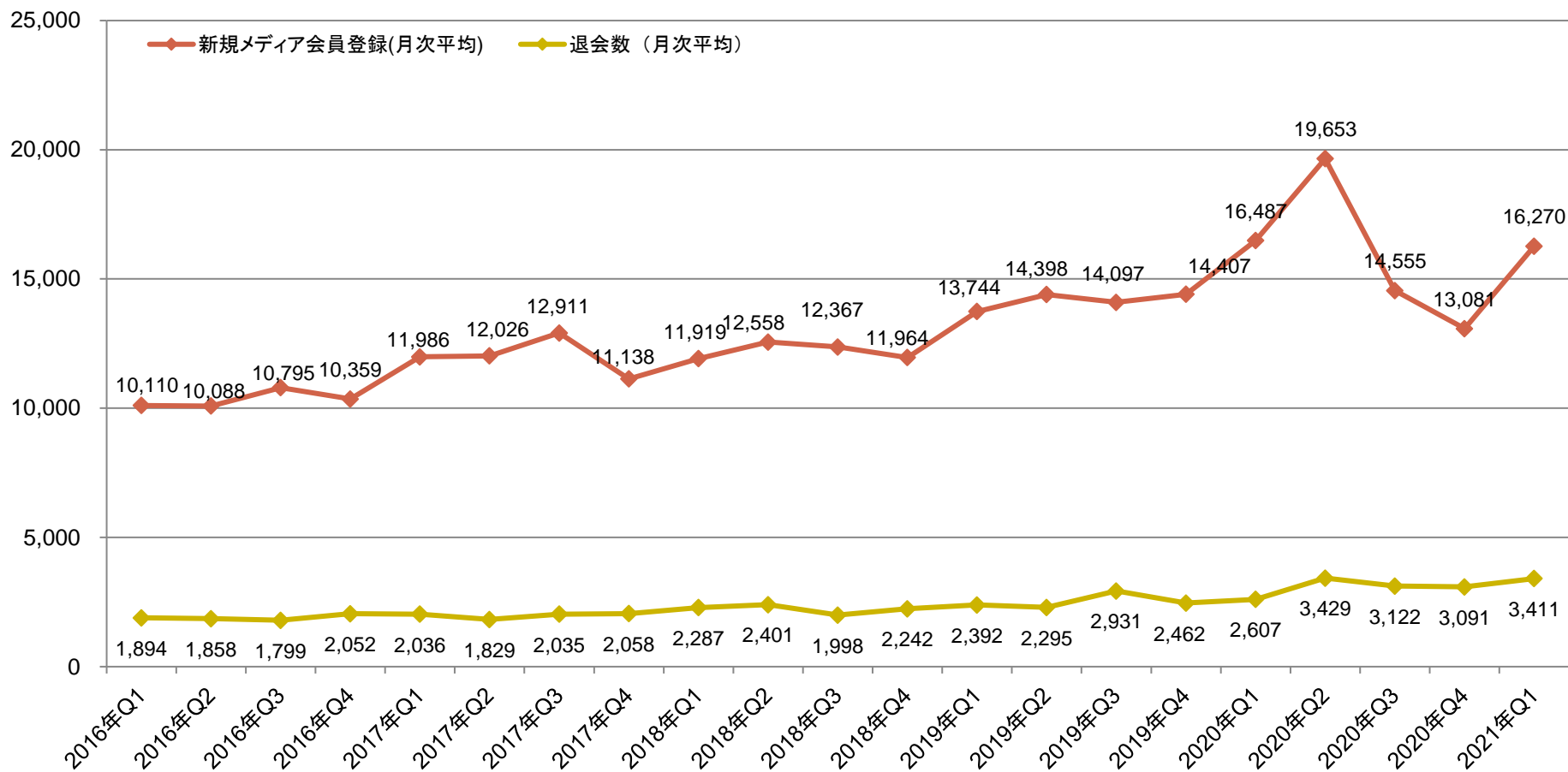


※「休止増減数」は、「稼働→休止」「休止→稼働」の差分より、「解約数」に含んでいる「休止→解約」の分を調整した数値  
 新規受注数が増え、解約は減少傾向、稼働数は少しずつ改善している。

## 「A8.net」

## 新規メディア会員登録・退会の月次平均推移

CPAソリューション事業



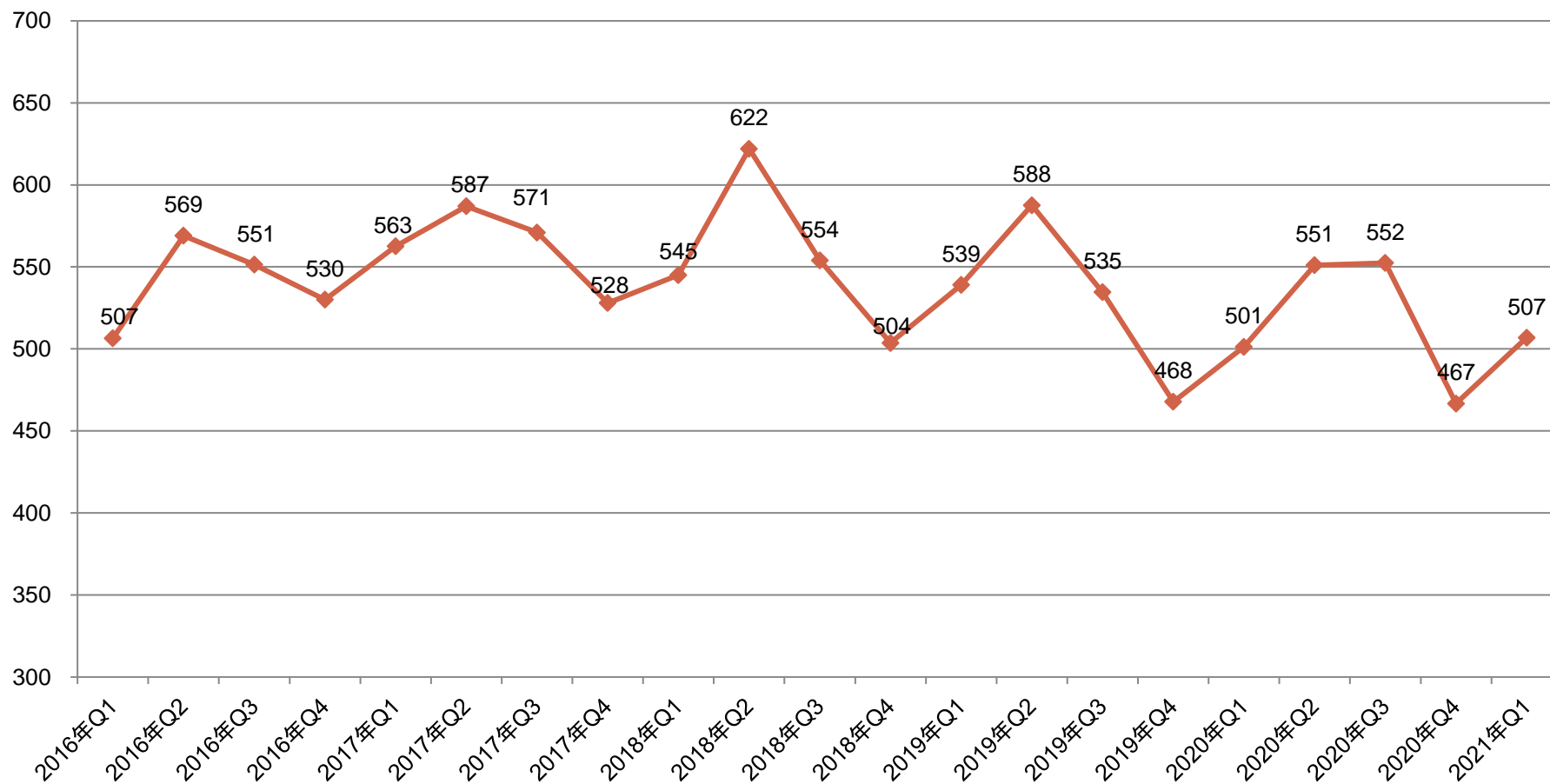
新型コロナ発生以降、メディア会員の新規登録数は堅調。

「A8.net」

## 1広告主あたり月次売上高平均推移

CPAソリューション事業

単位:千円

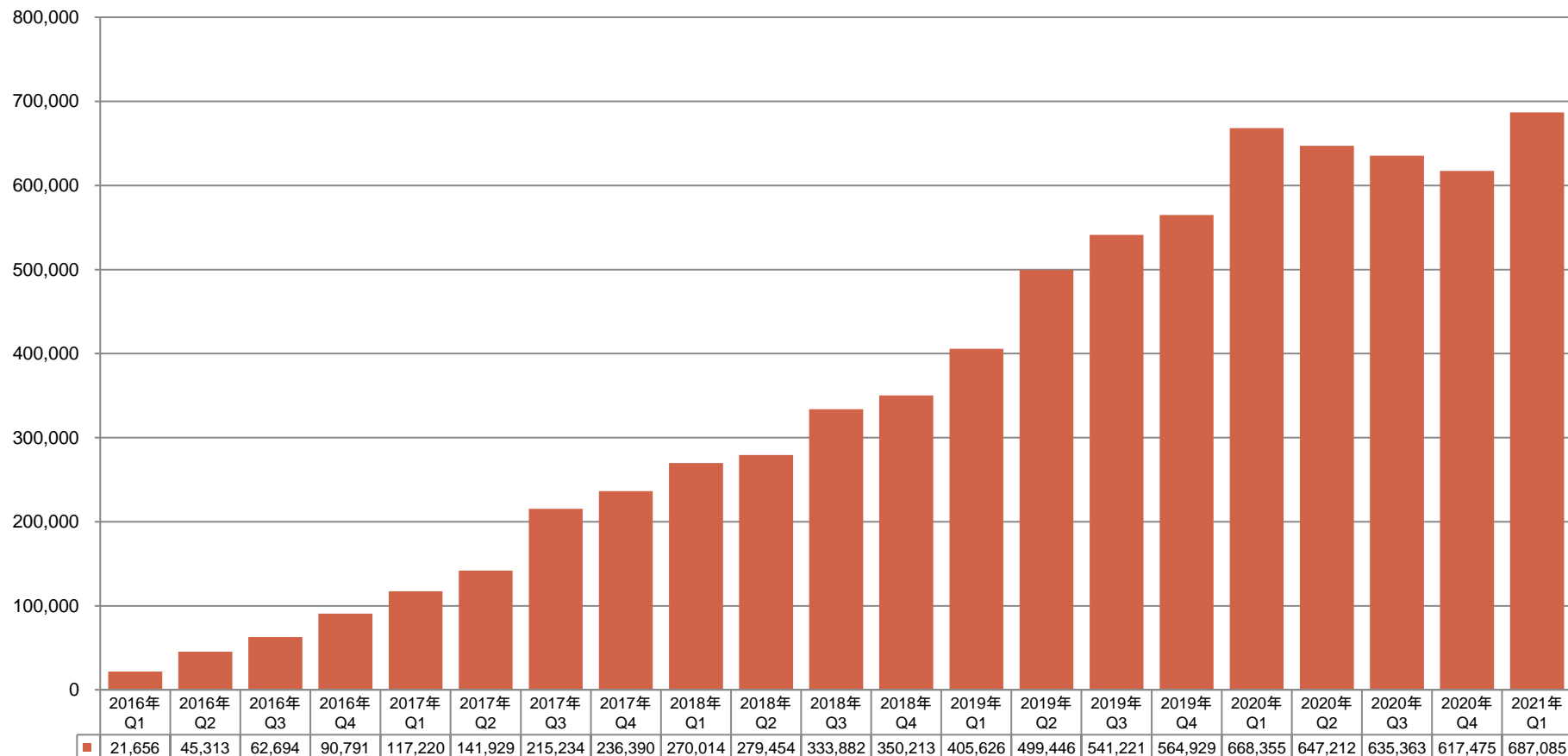


# 「seedApp」

## 売上高の推移(四半期ベース)

CPAソリューション事業

単位: 千円



※売上高は連結間取引相殺前の数値です。

## 「nend」主要サマリー

ADコミュニケーション事業

単位:千円	2021年 第1四半期(1~3月)	2020年 第1四半期(1~3月)	対前年同期 増減率
売上高	<b>863,995</b>	<b>1,577,795</b>	<b>△45.2%</b>
稼動広告主ID数	<b>167</b>	<b>220</b>	<b>△24.1%</b>
登録パートナーサイト枠数	<b>1,025,597</b>	<b>992,312</b>	<b>3.4%</b>

売上高は連結間取引相殺前の数値です。  
 ※数値は「nend」のみのもので、他のサービスは含んでおりません。

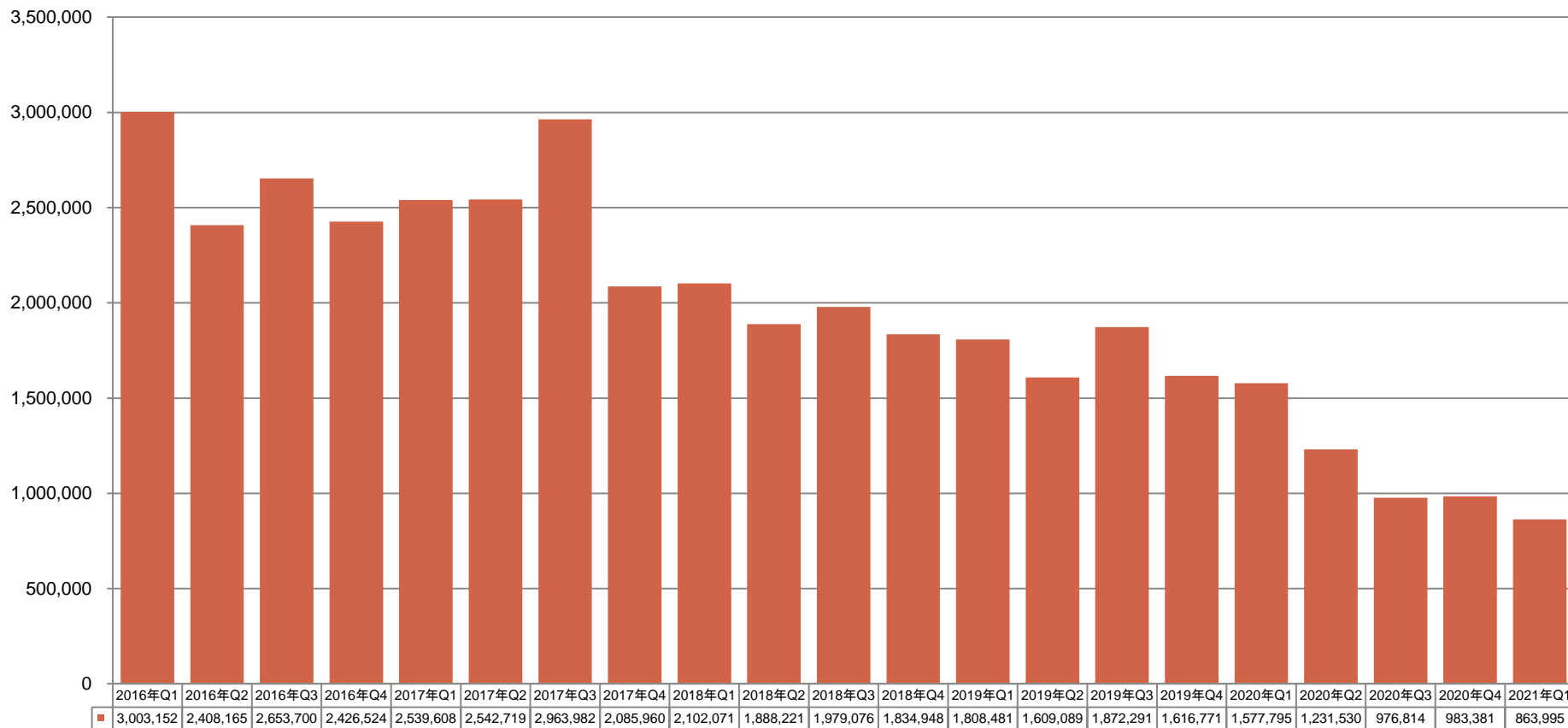


「nend」

## 売上高の推移(四半期ベース)

ADコミュニケーション事業

単位:千円

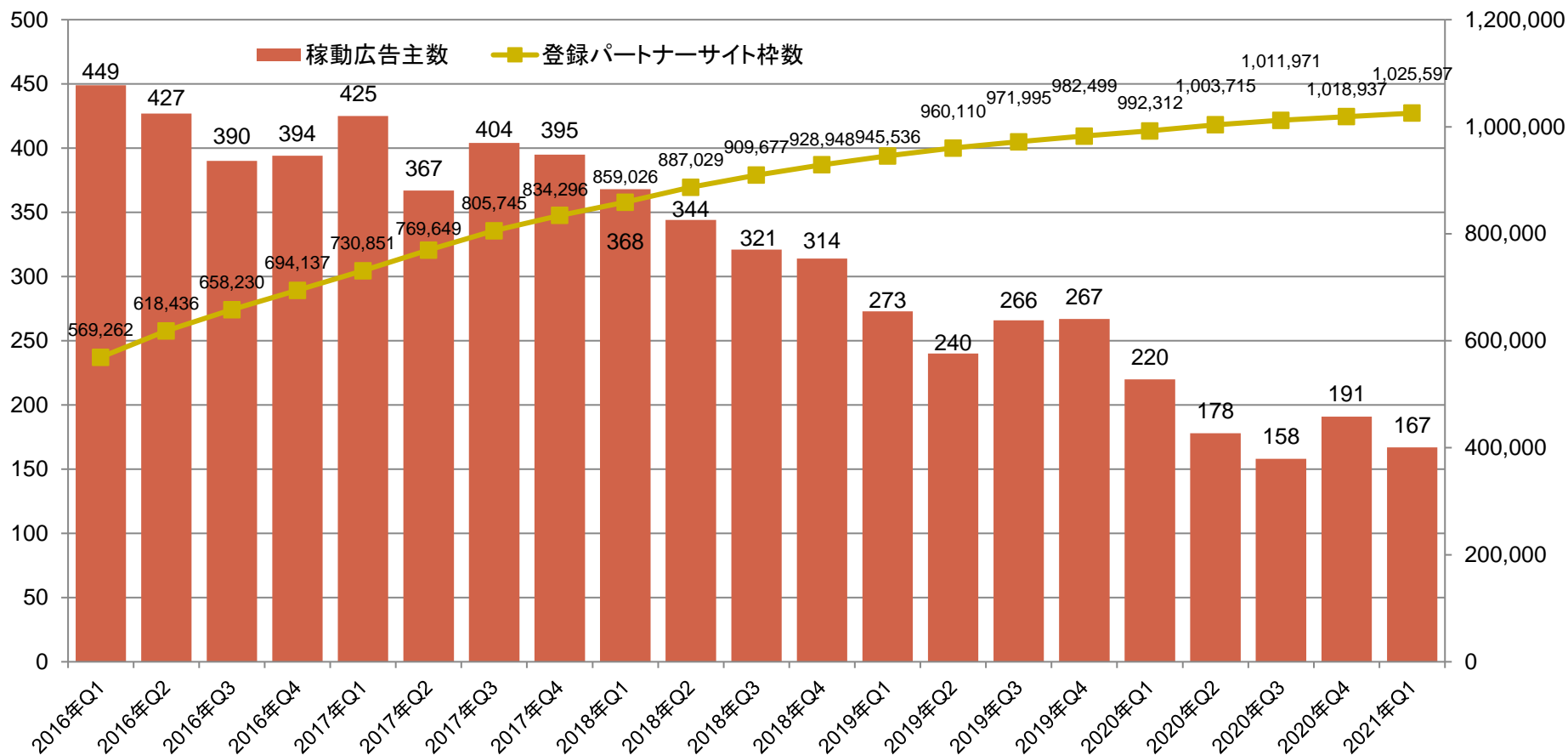


※売上高は連結間取引相殺前の数値です。

「nend」

ADコミュニケーション事業

## 稼働広告主数と登録パートナーサイト枠数の推移(四半期ベース)



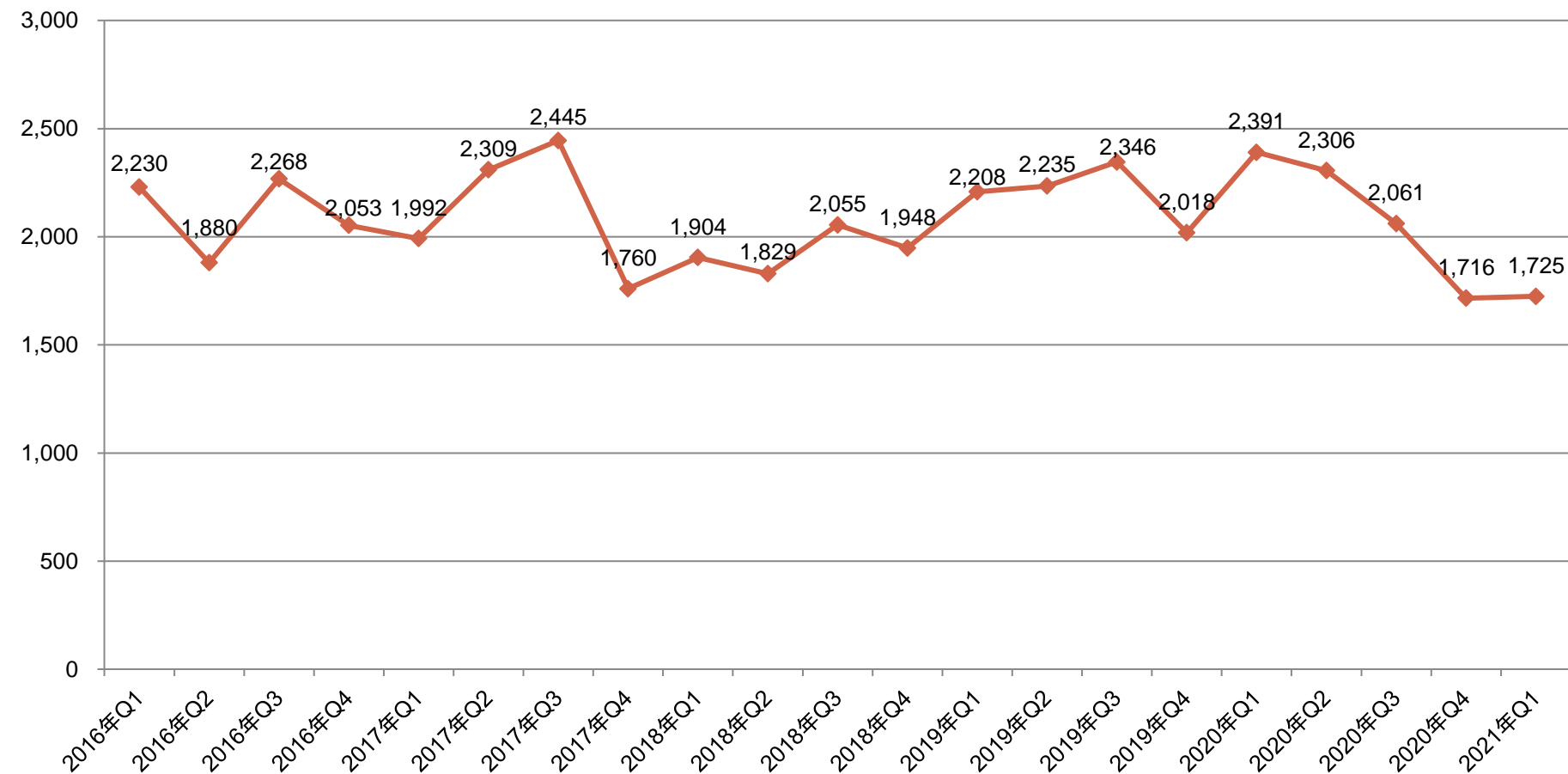
※稼働広告主数は各四半期最終月の稼働広告主数を記載しています。  
稼働広告主数は直前四半期より24件減少。

「nend」

## 1広告主あたり月次売上高平均推移

ADコミュニケーション事業

単位:千円



＜連結グループ事業＞

# 株式会社ファンコミュニケーションズ・グローバル

設立:2012年3月1日  
(当社持株比率100%)

<主な事業内容>  
スマートフォンアプリマーケティング支援事業  
海外新規事業開発

**FANCOM**  
GLOBAL

単位:千円	2021年12月期 第1四半期	2020年12月期 通期
売上高	<b>504,799</b>	<b>2,335,402</b>
営業利益	<b>37,161</b>	<b>113,781</b>
四半期(当期)純利益	<b>38,683</b>	<b>64,039</b>

※上記金額は連結間取引相殺前の金額になります。

堅調に推移しているが、顧客の多様化、新規事業の遅延に課題がある。

# シーサー株式会社

設立：2003年10月  
（当社持株比率100%）

## ＜主な事業内容＞

ブログシステムの開発、運営及び販売  
スマートフォンアプリの企画・開発・販売  
自社メディア運営

# Seesaa

単位：千円	2021年12月期 第1四半期	2020年12月期 通期
売上高	<b>168,489</b>	<b>766,317</b>
営業利益	<b>△8,198</b>	<b>△58,130</b>
四半期(当期)純利益	<b>△8,958</b>	<b>△92,067</b>

※上記金額は連結間取引相殺前の金額になります。



コスト削減は進んだ。今後は売上増大を目指すフェーズに入っていく。

## 今後の見通しについて

第1四半期の結果は、期首予算に対してオンラインという認識である。

テレワークの定着や広告主の入れ替わりなどにより、コロナによる影響は次第に軽減されている。

引き続き、プライバシー問題や検索アルゴリズムの変更を注視している。

主力のA8.netは、エステなどのリアル店舗への集客予算が引き続き厳しいものの、全体的には少しずつ解約が減り、新規の受注・稼働が増えている。

売上が伸びてくるまでもうしばらく時間がかかると思うが、底をうった印象をもっている。

一方で、nendの売上減少はいまだ続いている。

しかしながら、nendの持つ広告訴求力はいまだ強いものがあると判断しており、iOS14以降の広告業界の変化においてチャンスがあると考え、コスト削減を優先している。

引き続き、新規事業への投資は積極的に進めていきたいと考えている。

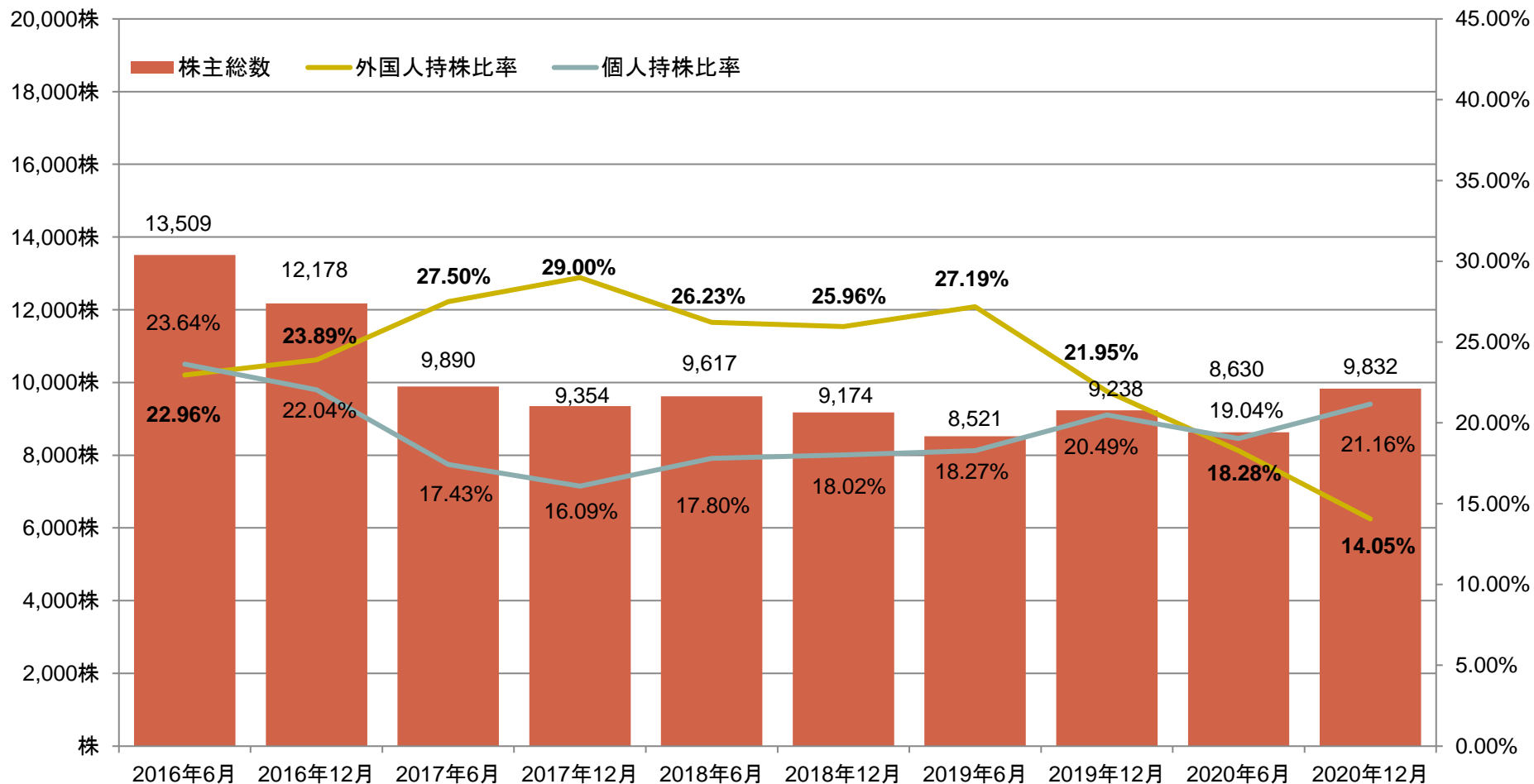
株式について



# 株式について

## 株式について

### 個人持株比率、外国人持株比率推移



※個人持株比率、外国人持株比率は、当社の役員・従業員の持株数を除いた数値です。

## 参考資料

# 経営ビジョン

## プロシューマー・ハピネス

大量生産・大量消費の時代が生み出した市場メカニズムが終わりを迎えつつあります。生産と消費、その境界線があいまいになり、どちらの顔も持つ「プロシューマー」であふれる時代がやってくるでしょう。私たちファンコミは、そんな「プロシューマー」を支援する事業を展開し、それぞれの喜びを最大化できる企業へと、新たに進んでいきます。

## アドネットワーク・プロバイダーから プロシューマー支援企業へ

※2019年10月1日より経営ビジョン・企業ロゴの変更を行いました。

(<https://www.fancomi.com/20th/prosumer.html>)

# 会社概要

- 会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ  
(英文表記:FAN Communications, Inc.)
- 証券コード 2461(東京証券取引所 市場第一部)
- 決算期 12月
- 設立 1999年10月1日
- 資本金 11億7,367万円(2021年3月31日現在)
- 代表取締役社長 柳澤 安慶(やなぎさわ やすよし)
- 従業員数 単体422名 (2021年3月31日現在※アルバイト・派遣社員含む)  
グループ合計488名 (2021年3月31日現在※アルバイト・派遣社員含む)
- 本社所在地 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-1-8 青山ダイヤモンドビル
- TEL 03-5766-3530(IR)
- FAX 03-5766-3782

# 免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

記載内容については細心の注意を払っておりますが、記載された情報の誤りやデータのダウンロードなどによって生じた障害などに関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

## お問い合わせ先

**株式会社ファンコミュニケーションズ**

E-mail: [ir-info@fanics.com](mailto:ir-info@fanics.com)